

不正な組織票

悪いのは政治家か？有権者か？
クリーンには程遠い夏の参院選。

夏の参院選で当選した高祖憲議員の後援会への入会を呼びかけたり、票の取りまとめを行ったとして、中京郵便局長・副局長らが逮捕され、さらに京都中央郵便局・近畿郵政局からも逮捕者が出た。高祖議員は郵政局出身。小泉首相が提唱する郵便局民営化に対抗する存在として、全国特定郵便局の家族やOBから強力な支援を受けていたというが、この問題、根は深そうだ。一方、祇園宵山の日に支持を集めるため四条河原町付近を練り歩いていた釜本邦茂氏の後を暴走族が「カマモト」を連呼し、投票を呼びかけるという騒動もあったとか。また、元暴走族リーダーが暴走族幹部を飲食接待して釜本氏への票の取りまとめを依頼し、逮捕されている。厳しい選挙を勝ち抜くには強力な人脈は大切。でも、上司や先輩に投票を呼びかけられた側は、そう断られるものではない。そんな強制的な組織票ではなく、本当に国民の心を揺さぶって投票に駆り立てる立派な政治家はいつ現れる？

いまどきの歴史

一番新しい日本の一ページ

教科書、そして靖国

過去の過ちを改めて正さない限り、日本はアジアの一員にはなれない。



思いきって巫女さんにでも

変装して
「フッそりと参拝…」
「カマモト…カマモト…」

旧日本軍の残虐行為を教科書に明記するか否かの教科書問題、首相をはじめとする政治家の靖国神社参拝に対するアジア諸国からの批判の声が高まっている。ことに終戦記念日の15日から前倒して靖国参拝した小泉首相に対する怒りは大きく、いまだに抗議活動が収まる気配がない。京都でも西本願寺のHPがハッキング被害を受けた。本来なら他国の教育や公人の参拝に外国が口出しするのはおかしいと思う。あるビジネスマンが中国と商談した時、最後の最後に旧日本軍の残虐行為を理由に破綻になったという話も聞いたことがある。

だが、例えばドイツが「ナチスの犯罪に対するあらゆるもの」を補償対象としているのに対し、日本は補償対象があまりにも狭い。しかも「処理済み」との見解を崩そうとしない。「それはちゃうやろ？」と思っても、非があるのは日本政府。戦時中の愚かな行いを十分に認識していることを名せず、戦後補償さえままならないことが、今、巡り巡って我々の暮らしを危機に陥れているのだ。それでも「過去のこと」として放置できるのか？それは自殺行為に近い。

この図式やね…



今度の学級委員

選挙…オレに

当票せーよ

せやないと、ままんちのペパが失業するかもしれんで！

サッカー海外移籍

「何とかなる」じゃ何ともならん！
単なる人気者で満足するな！

中田らに続き、稲本、小野、高原ら7人のサッカー選手が今季、海外チームで活躍することが決まり、サッカーファンの私としては嬉しい限り。でも、その一方で受け入れチーム側の不純な動機を感じられずにはいられない。スペインで全く活躍できなかった西澤が所属するボルトンで漢字入りのレブリカユニフォームがめっちゃ売れる話や、小野が所属するフェイエノールトでは日本語版公式サイトが登場するなど、実績もない選手に対して沸きすぎの現象が起きている。約10年前、ジャパンマネーをぶら下げた日本人を積極的に受け入れてきたF-1の二の舞いには御免こうむりたい。将来が定まらない若モンが「海外行ったら何とかなる」のノリで行く海外留学と、プロスポーツ選手の海外移籍はワケが違う。「レベルの高い海外で自分を磨く」という甘っちょろい考えで戦う。逆に「自分の力で所属チームを磨く」という強気な姿勢で、ちゃんと結果を出して欲しい。



わげと漢字で選手名を書いたユニフォームが売れるとか…

でもあれって「一番」とか「神風」とか書いたTシャツを喜んで着てるのと大差ないやね…



文◎大塚 祐希

1968年大阪府八尾市生まれ。昔ながらの京都の民家を仕事場とするライター集団「大塚祐希事務所」の暫定CEO。「スポーツが好きだが自分ではやらない」「車が好きだが免許を持っていない」「酒が好きだが外で飲むと店で眠ってしまう」という数々のジレンマと戦いつつ、今日も愛機G4を駆る。



イラスト◎両口 和史

1967年京都市生まれ。京都精華大学美術学部卒業。北山のオフィスにて様々なキャラクターやイラスト制作をおこなうユニット「キャトル・イラストレーション」のチーフ。猫、フランス車、家具、雑貨、レコード、本、おもちゃ、平日の公園。それらがイラストを構成するエッセンスである。HP●<http://www.d1.dion.ne.jp/ryuguchi>